

令和6年度 第2回 北区居宅介護支援事業者・北区介護サービス事業者合同勉強会を開催しました。

10月23日(水)第2回 北区居宅介護支援事業者・北区介護サービス事業者合同勉強会を開催しました。第1部では、名古屋市北区役所総務課 早川 佳孝 課長補佐をお招きして、「名古屋市と名古屋市北区における災害対策」をテーマに勉強会を開催しました。当日は86名のケアマネジャーの方々にご参加いただきました。

講義では北区の地理的特性として、庄内川と矢田川の2本の大きな河川が区中心部を東西に流れている為、風水害のリスクが非常に高いという説明がありました。風水害の避難情報の取り方、家庭での備蓄(ローリングストックの勧め)、避難場所についても2種類ある指定緊急避難場所と指定避難所の違いについてのお話がありました。

第2部では珠洲市で活躍されている吉原ケアマネから「発災時の体験について」ご講演いただきました。

その中でケアマネとしての対応で、ケアマネの業務用携帯に利用者・ご家族の携帯番号を登録していたこと、日ごろより地域のケアマネさんとの連携が取れていたことが良かったとお話がありました。できていなかった点としては、アセスメントシートを定期的に更新していなかったことや利用者の情報整理がきちんとできていなかった(医療保険証、コロナワクチン及びインフルエンザ接種証明書等)、緊急時の対応を家族と協議していなかった事を振り返りされていました。実際に被災された利用者の担当ケアマネから実体験をお聞き出来たので、いろんな気づきをもらいましたとの感想をたくさんいただきました。

